



# 陣内俊 Prayer Letter

Designed by CORKSCREW DESIGN WORKS /2008/All Rights Reserved

2022年4-6月号  
Vol.58

## 支援者の皆様へ

支援者の皆様、いつもお祈り、ご支援をありがとうございます。

私たち夫婦は2012年5月12日に結婚しました。練馬区で挙式した後、当時妻の姉が働いていた新宿区の東京プリンスホテルに私たちは宿泊しました。結婚10年を記念して、今年5月に思い出のホテルに宿泊しました。「1年は思ったよりも短くて期待したほどのことはできないが、10年という月日には思っているよりもずっと多くのことが起きる」という文章をかつて何かの本で読んだことがあります。夫婦の10年を振り返ると、まさにそのとおりのことを感じます。

私は病気を経験し、家族は4人に増え、2度の引っ越しをしました。経験者には分かって戴けるかと思いますが、2人の未就学の子育てをする毎日は息つく間もなく、嵐のように過ぎゆきます。それでもときおり何かの節目に、「台風の日に入った瞬間」のような静寂を捉え、夫婦で「家族の物語」を振り返ることの大切さを思います。現在の生活に没入していると気づかないですが、短くても過去を振り返り、神様がどれだけ良くしてくださったか思い出さず、心に新たな活力が与えられます。

——わがたましいよ、主をほめたたえよ。主が良くしてくださったことを何一つ忘れるな。

詩篇 103 篇 2 節



2012



2022

私は4年前から始めた筋トレの効果が現れ体格が変わりました。  
妻は10年前と変わらず美しく、内面はますますイエス様に似せられています。

## ウクライナ・キーウの教会に FVI を通して 300 万円以上を送金

ロシアによるウクライナ侵攻後、FVI はキーウにある KJMC (キーウ・メシヤニック・ジュー集会) というパートナー団体の働きに資金援助してきました。2016 年にキーウを訪れたとき、KJMC はすでに東部の親ロシア派との戦闘で負傷した人々に水や医療キットを送るという活動をしていました。また、元受刑者の社会復帰を助けるために教会が運営している農業施設を訪れ、礼拝では教会員が近隣の困窮する人々に仕えるメンバーたちの証を聞きました。そこで見たのは『もしイエス様が市長だったら』に紹介されているような「キリストの愛で地域に仕える教会」の姿でした。

KJMC の情報発信によりますと、キーウの地下にある教会事務所にはこの事態に動揺した未信者の市民が数多く訪れているそうです。その中には彼らの祈りと励ましに慰められ、キリストを受け入れる人々もいます。5 月までに支援者の皆様から託された 3,051,330 円を送金しました。祈り、ご支援くださった方々に感謝申し上げます。支援金はこれまで、以下のような KJMC の活動に用いられました。



- ☑ キーウ、ベルドイーチウ、ヴィーンヌイツャ、オデッサ、ハリコフ、フメリヌィーツィクイイ、マリウポリ、ジトーミル、スミーラといった都市に、100 トン以上の人道支援物資を送った。
- ☑ 障害をもつ子ども達を含む 700 人以上の子ども達のキーウ外への避難をサポート。
- ☑ 避難した人々がその場所で新しい家庭集会やミニストリーを開始するのを援助し、これまでに 5 つの新しいキリスト教の集会が生まれた。
- ☑ ポーランドとの国境検問所付近の難民キャンプにテントを寄贈。そのキャンプには継続的に飲用水、食べ物、神の言葉と祈りを届けている。
- ☑ メンバーの一部は現在もキーウに残っており、安息日に捧げる礼拝と毎日の祈祷会はたゆまず続けられている。これまでに 180 名以上の未信者の方々が祈りとカウンセリングを申し込んできた (信仰に導かれる方も多くないと動画で報告されている)。

ウクライナ現地にパートナー団体をもつ日本の教会やキリスト教の支援団体は多くはありませんので、このような形で FVI を通して現地の方々を支援させていただける背景に神の摂理を感じています。侵攻の直後、村上春樹さんがラジオで「老人達が勝手にはじめ、若者たちが死ぬのが戦争」と語っていました。付け加えるなら、強者のパワーゲームのために弱者 (お年寄り、障害者、病人、女性、子ども達、移民、動物、自然環境 etc.) の安全と命が脅かされるのが戦争、とも言えましょう。危険にさらされている人々や生き物を、主がその御翼の陰に隠して守ってくださり、平和が実現するように祈ります。

——神よ、あなたの恵みはなんと尊いことでしょう。人の子らは御翼の陰に身を避けます。

詩篇 36 篇 7 節



FVI のウクライナ支援ページはこちら

## 『聖書的 SDGs』のメッセージと私の人生

私は幼少期から動物や虫などの生き物に魅了されてきました。外で虫を捕るのも、それらを観察するのも、図鑑などで生き物の不思議を学ぶのも大好きでした。大学進学の際に獣医学科を選んだ理由のひとつはこの「生き物好き」にもよると思います（じっさい、大学の獣医学科のクラスには「自分みたいな生き物好き」ばかりがいて驚きました）。大学の一年目に洗礼を受けてクリスチャンになりましたが、私の周囲に「動物を癒やすことも神の働き」と教えてくれた先輩のクリスチャンはいませんでした。むしろ「陣内くんは将来動物を治す仕事をするんだね。それよりも『人間の魂』を救う牧師の働きをするのも良いんじゃない」というような方もいらっしゃいました。善意に基づく発言だったでしょうが、言外には「動物のための仕事よりも人間のための仕事のほうが優れており、その中でも身体のためよりも**靈魂のための働きのほうが優れている**」という前提が見え隠れします。今となってはそれが典型的な西洋キリスト教神学の「霊肉二元論的／人間中心的世界観」の影響を受けた言葉だということが分かるのですが、まだ若く知識もなかった私は、自分がこれからしようとしている仕事の価値が貶められたように感じる一方、「やはり人間の魂にかかわる直接的な宣教の働きの方が良いのではないか」と影響を受け、揺れ動きもしたのです。

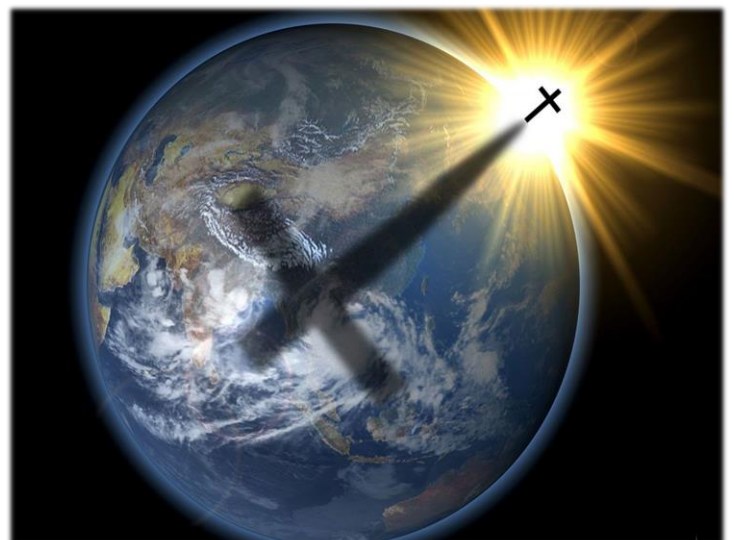
**被造物の回復のために働くことが、キリスト教に直接関わる働きとまったく同じだけ重要だ**という事実が目が開かれ始めたのは、ボブ・モフィット師の『If Jesus were Mayor (もしイエス様が市長だったら)』を読んでからです。人間中心的・霊肉二元論的な世界観から徐々に自由になり、「聖書が本当に語っていること」を知るにつれ、私が幼い頃から生き物や自然に魅了されてきたのは、「**被造物に対する神の愛の一部**」を、自分の心にいただく「愛の賜物」だったのだと考えるようになり、過去の自分を本当の意味で肯定し、感謝することができるように変えられました。

その後、FVIの働きで訪れた開発途上国や福島原発事故の立ち入り制限区域で、「**被造物がうめいている(ローマ書8章22節)**」その「うめき」を聞いたような心持がしました。エチオピアの農村部の砂嵐が吹き荒れる荒野で「数十年前はここは森だった」という言葉を聞きました。肥料を購入できない貧困層にとって「焼き畑」は最も効率の良い農業のやり方なのです。原発事故後の大熊町で、かつて人の手入れが入っていた土地から人間がいなくなると、これほど早く荒廃が進むのだと驚きました。FVI「声なき者の友」の輪の「声なき者」には人間だけでなく、声を出すことの出来ない存在としての動物や植物、この被造物全体の含まれるのではないかと私はこの数年ますます強く思うようになってきています。

昨今「SDGs(持続可能な開発目標)」という言葉は聞かない日はないほどに普及していますが、それをキリスト者はどう理解し、実践すれば良いのか、ということはずっと考えてきました。今回のメッセージでそれをある程度言語化できたと感じています。内容の要約は敢えてここには書きませんので、是非、掲載したURLからご覧ください。



YouTube 動画はこちら！



## 祈りの課題

- ◇俊・純子・かなえ・ななみの体調が守られ、感染症、事故などからも守られるように。
- ◇夏の高温多湿な気候は鬱病再発のトリガーになりがちなので、鬱から守られるように。
- ◇『もしイエス様が市長だったら』は感謝なことに現在約 500 部が売れましたが、売上が 1,000 部未満ですと FVI の赤字になります。今後も多くの人に本を手にとっていただき、日本の教会の建て上げに用いられるよう、お祈りいただけますと幸いです。

## 2022 年 7 月以降の主な活動予定

月 日	内 容	場所、補足
8 月 14 日	礼拝メッセージ	練馬グレースチャペル
9 月 5～8 日	FVI 執行役員のミーティング	万座温泉ホテル
9 月 25 日	礼拝メッセージ	南浦和バプテスト教会
10 月 23 日	世界食糧デー岡山大会	岡山県岡山市
10 月 31 日	FVI 総会	本郷台キリスト教会
随時継続的に	聖書的世界観／包括的宣教の啓発・訓練	国内各地

\* 上記は現在まで分かっている暫定的な範囲の予定です。

## 連絡先（奉仕・各種仕事のご依頼はこちらへ）

陣内への Email [shun@karashi.net](mailto:shun@karashi.net) 無料メルマガ、YouTube 放送、Podcast、ブログなど→「陣内俊」で検索

## ご支援のための献金方法

私の活動は、支援者の皆様の善意の支援献金によって支えられています。経済的支援をもってご協力くださる方は、お手数ですが以下のいずれかの方法で口座にお振込ください。ご支援を心より感謝いたします。

- ゆうちょ銀行口座番号 12110-91889141 名義：「陣内俊を支える会」
- 他行からの振込 店名（店番）：〇八九（ゼロハチキュウ）（089）預金種目：当座  
口座番号：0142825 「陣内俊を支える会」
- 郵貯振替口座番号 00830-1-142825 名義：「陣内俊を支える会」  
(同封の振込用紙がご利用いただけます。)

- \*振込用紙をご入り用の方、ゆうちょ口座からの自動引き落としを利用されたい方はお知らせください。
- \*振込用紙（赤色・手数料当方負担）を同封いたしますが、振込用紙は決してご支援を催促するものではありません。お振込くださるときにご利用ください。（毎月ご利用の方のために複数枚同封しています。）
- \*Prayer Letter の購読、自動引き落としを停止されたい方、またはお届け先の住所に変更がある方は、お手数ですが、上記連絡先のいずれかにご連絡ください。